

令和元年度 第1回 宇都宮市冒険活動運営協議会次第

日 時 令和元年7月4(木) 9:30~11:00
会 場 宇都宮市冒険活動センター 会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 委員紹介

4 役員選出

5 議 題

(1) 報告事項

・平成30年度事業報告について

(2) 協議事項

・令和元年度事業計画について

・運営協議会の持ち方について

(3) その他

6 閉 会

令和元年度 宇都宮市冒険活動運営協議会委員名簿

NO	区分	委員名	団体名等	備考
1	学校教育関係	狐塚 章一	市小学校長会	2年目
2		菊地 明男	市中学校長会	新任
3	社会教育関係	池田 誠	市PTA連合会	2年目
4		五十嵐 市郎	市子ども会連合会	6年目
5		櫻井 政義	市ボーイスカウト・ガール スカウト連絡協議会	4年目
6		池田 幸枝	市レクリエーション協会	新任
7		月橋 春美	県キャンプ協会	2年目
8	学識経験者	黒後 洋	宇都宮大学教授	4年目
9		平野 勝	篠井地区ゆたかな まちづくり協議会会長	3年目
10		村田 靖	県林業センター場長	新任
11		坂内 剛至	ネーチャープラネット代表	10年目
12	公募	佐藤 奈美子	子どもの家指導員	2年目
13		宇賀神 光夫	生涯学習ボランティア	2年目

宇都宮市冒険活動運営協議会設置要綱

(設置)

第1条 本市教育委員会は、冒険活動事業を実施するにあたり広く市民の意見を聴き、事業運営の円滑な推進を図るため、宇都宮市冒険活動運営協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 協議会の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 冒険活動事業に関すること。
- (2) 宇都宮市冒険活動センターの利用及び普及に関すること。
- (3) その他運営について重要な事項に関すること。

(組織)

第3条 協議会は、委員13名以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから教育長が委嘱する。

- (1) 小学校及び中学校の代表者
- (2) 社会教育関係団体の代表者
- (3) 学識経験者
- (4) 公募により選考された者

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、委嘱日から2年間とする。ただし、欠員を生じた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第5条 協議会に会長及び副会長を置き、委員がこれを互選する。

- 2 会長は、協議会を代表し、会務を総括する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会の会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、スポーツ振興課冒険活動センターにおいて処理する。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成8年7月5日から適用する。

附 則

この要綱は、平成11年7月1日から適用する。

附 則

この要綱は、平成13年4月1日から適用する。

附 則

この要綱は、平成18年4月1日から適用する。

附 則

この要綱は、平成20年6月1日から適用する。

令和元年度第1回冒険活動運営協議会



令和元年
7月4日(木)
宇都宮市
冒険活動センター

報告事項 平成30年度事業報告

★ 利用状況

種 別	平成30年度	平成29年度	増 減
学校利用 (冒険活動教室)	小学校	5,039	5,345 △ 306
	中学校	4,665	4,690 △ 25
一般利用	5,402	7,134 △ 1,732	
主催事業	1,785	974 811	
合 計	16,891	18,143 △ 1,252	

- ・学校利用：予定どおり実施(人数も例年通り)
(自然災害やインフルエンザ等における延期, 変更なし)
- ・一般利用：台風の影響でのキャンセルやイングリッシュキャンプなど
新たな事業により, 利用制限があったため大幅減
- ・主催事業：フェスティバルの参加者増によるもの

平成30年度事業報告 学校受入事業


① ねらいに迫る冒険活動教室の実施
小学校(68校) 中学校(25校)

※地域学校園での利用

- ・小中5地域学校園(晃陽・上河内・城山・田原・古里) 17校
- ・小小地域学校園 30校


○平成30年度は, 予定日程通り全て実施

晃陽中・篠井小・富屋小



小中合同交流班で野外炊飯をしました。

城山中・城山東小・城山中央小・城山西小




4校合同でキャンドルファイヤーをしました。

平成30年度事業報告 学校受入事業

冒険活動教室アクティビティ実施実績

【小学校】68校

- イニシアティブゲーム(室内も) 67校(99%)
- 野外炊飯 34校(50%)
- 登山 27校(40%)



【中学校】25校

- 野外炊飯 25校(100%)
- 登山 23校(92%)

アドベンチャーゲーム 23校(92%)

マウンテンバイク 22校(88%)

カヌー 19校(76%)

深める活動



高める活動




平成30年度事業報告 学校受入事業

◎ナイトプログラムの推進

キャンドルファイヤー	}	小学校40校 (59%)
キャンプファイヤー		中学校23校 (92%)
キャンプファイヤー		小学校 7校 中学校 3校
キャンドルファイヤー		小学校 33校 中学校 20校

5

平成30年度事業報告 学校受入事業

◎ナイトプログラムの推進

今後の課題、改善等

- 先生方からのアンケートに「非日常的な経験を通して、気づきや自尊感情の高まり、他者との関わり方を学ぶことができた。」「自分たちで仕事やできることを見つけ、動いていた姿に感動と成長を感じました。」とあり、ナイトプログラムの効果を実感しているものであった。
- 推進のため、職員がデモンストレーションを行って来て、先生方へイメージを伝えることができ、取り入れる学校が増加し、活動が浸透した。
- 一部と二部を見せていたところ、学校では、なかなか三部の落とし込みまでたどり着かないケースが多く見られ、今後は見せることから、演習として実際に構成を考へ、作りあげる研修にしていく。

6

平成30年度事業報告 学校受入事業

◇ 保健室利用状況

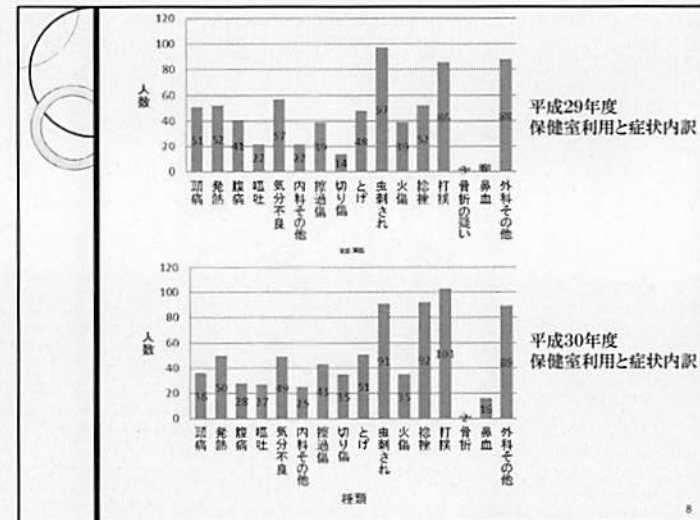
平成30年度 保健室利用者数(延べ人数)
772人(内科 215人 外科 557人)

大きなケガ

- 児童生徒2名(骨折)
- ロッジ丸椅子が倒れたことによる(右足母指)
- ロッジデッキで滑り、転倒(右上肢)

平成29年度 保健室利用者数(延べ人数)
717人(内科 245人 外科 472人)

7





平成30年度事業報告 学校受入事業

② 指導者研修会の実施

○引率者対象（学校教員）

- ・小学校 指導者研修会 年6回開催
- ・中学校 実技研修会（5月）
指導者研修会 全校訪問（各校2回）
- ・アクティビティ研修会（8月）

9

平成30年度事業報告 学校受入事業

② 指導者研修会の実施

- ・アクティビティ研修会（8月22日（水）実施）
参加者 9人（前年度比 2人減）

今後の課題、改善等

- ・教員初任者の選択研修でなくなったなどの影響により、参加者が年々減っている。内容に広がりをもたせ、若い先生方が参加しやすい、特別活動や学級経営にも役立つ内容にしていく。

10

平成30年度事業報告 学校受入事業

◇ 調査研究の実施及び成果の提供

◎「体験活動が児童・生徒の道徳性に与える影響」について

<H29年度分析結果>

- ・小中学校ともに事前、事後、1か月後の平均得点がすべての項目で標準点（3点）を上回った。

↓

本市児童の高い実践性が確認された。


- ・冒険活動教室への満足度が高い児童生徒ほど、道徳的実践力が高い。

11




平成30年度事業報告 学校受入事業




○ インターンシップの受入協力


○市内中学生の宮っ子チャレンジ
○高校生インターンシップ
○教員の社会体験研修



12


平成30年度事業報告	主催事業
① 一般公募事業の企画立案の工夫	
家族ふれあいキャンプ 5/19(土)～20(日) 1泊2日 参加者 19家族 63名	
	
基地作り	ネイチャーゲーム
	
野外炊飯	
13	

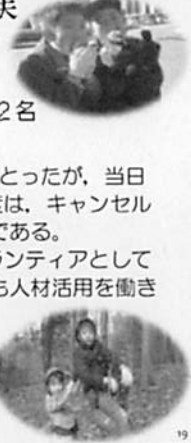
平成30年度事業報告	主催事業
家族ふれあいキャンプ 今後の課題、改善点等 ・33家族117名の応募があり、事業に対するニーズの高さがうかがえた。 できるだけ多くのご家族に参加していただけるよう拡充を考えたいが、日程のことや施設・活動のことを考えると同じ家族数(20家族)の同規模の継続がよいと思われる。 ・参加者のアンケートから、満足度の高い事業であった。	
	
	
14	

平成30年度事業報告	主催事業
① 一般公募事業の企画立案の工夫	
冒険キャンプ 「扉」～ひらけ心 ふみだせ一歩 キミの力でみつけだせ！～ 8/8(水)～10(金) 2泊3日 ※台風の影響で登山、川遊びは中止 参加者 小学5年生～中学3年生 46名	
	
	

平成30年度事業報告	主催事業
冒険キャンプ 今後の課題、改善点等 ・定員50名は、宿泊や活動を考えると適正な人数である。(応募があれば、60名程度は受け入れることは可能と考える) ・台風の影響で、宿泊場所や活動に変更があり、対応に苦慮したが、職員体制が適正であったため、協力・連携して対応することができた。 ・実施はできなかったが、2日目に山と川の活動を両方入れたことで、日程が苦しくなってしまったので、活動内容の検討が課題である。 ・アンケートの結果から参加者の満足度が高いものであった。	
15	

平成30年度事業報告	主催事業
<p>① 一般公募事業の企画立案の工夫</p> <p>ちびっこキャンプ</p> <p>START ~ わくわくキラキラ大冒険げんき100倍ちびっこパワー ~</p> <p>① 8/25 (土) 日帰り ② 9/15 (土) ~ 16日 (日) 1泊2日 参加者 小学校1年生・2年生 24人</p>	
	
17	

平成30年度事業報告	主催事業
<p>ちびっこキャンプ</p> <p>今後の課題、改善点等</p> <ul style="list-style-type: none"> 定員24名に対し、81名の応募があったが、参加者の発達段階を考慮すると定員については適正な人数であると思われる。 需要はあるが、支援体制、安全面（職員一人当たりで見られる子どもの数）を考慮すると定員増は難しい。 ボランティア3名の協力のもと、滞りなく実施できた。職員体制は今後の課題である。 アンケート結果から参加者の満足度の高いこと、応募数が多いことから、今後も事業の継続が望ましいと考える。 	
	

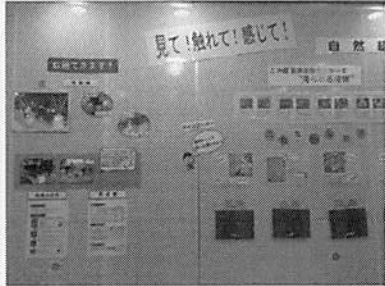
平成30年度事業報告	主催事業
<p>① 一般公募事業の企画立案の工夫</p> <p>もりであそぼう</p> <p>12/2 (日) 日帰り 参加者 小学校3・4年生 22名</p> <p>今後の課題、改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> キャンセルを見越して26名の参加者をとったが、当日までに4名のキャンセルがでた。次年度は、キャンセルがでたときに補充するなど検討が必要である。 養成講座に参加した受講者1名が、ボランティアとして熱心に活動の支援を行っていた。今後も人材活用を働きかけていく。 定員24名のところ47名の応募者があり、人気の事業である。また、アンケート結果から満足度の高いことがうかがえる。 	
	
19	


平成30年度事業報告	主催事業
<p>① 一般公募事業の企画立案の工夫</p> <p>森のレストラン</p> <p>1/13 (日) 日帰り 参加者 市内在住または在勤の方を含む ご家族・グループ 13組 52名</p>	
	
20	

平成30年度事業報告	主催事業
<p>② 施設の周知及び利用促進 利用者のための研修会</p> <p>6/10(日)日帰り 参加者 5名(前年比18名減)</p>	
	
21	

平成30年度事業報告	主催事業
<p>② 施設の周知及び利用促進 子どものもり フェスティバル</p> <p>10/14(日)日帰り 参加者 約1,400名</p>	
	
22	



平成30年度事業報告	主催事業
<p>② 施設の周知及び利用促進 子どものもりフェスティバル</p> <p>今後の課題、改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力団体やボランティアと連携し、充実した体験活動を展開できた。新規協力団体の自衛隊による組み紐づくりは好評であった。 ・来場者に対する職員体制を考えると、協力外部団体を増やす等、今後の実施内容には検討が必要である。 ・天候に恵まれ、多くの来場者が得られた。今回準備した駐車場は、ほぼ満車であったため、今後、駐車場の確保が課題である。 ・青年層を取り込むアウトドア関係団体へ協力を依頼する。 ・アンケート結果から参加者の満足度が高いことがうかがえるため、今後も事業の継続が望ましいと考える。 	
23	

平成30年度事業報告	主催事業
<p>② 施設の周知及び利用促進</p> <p>・南図書館パネル展 3/13(水)~17(日) 3/17(日)にクラフトを実施。参加者87名</p>	
	
24	

平成30年度事業報告	主催事業
<p>③地域との連携及び活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・篠井地区ゆたかなまちづくり協議会の協力 フェスティバルでの協力 学校利用 活動面でのサポート りんご風呂 ・栃木県林業センターの協力 クラフト材料の加工・提供 ・宇都宮大学の協力 集中講義「野外教育」の実施 	
	

平成30年度事業報告	主催事業
<p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どの事業も参加者の満足度の高いものとなり、主催事業としての成果が見られた。 ・森のレストランは、応募数は他の主催事業と比べて少なく、他の主催事業の参加者や昨年度のリピーターの応募が多く、新たな層への野外活動の普及という面から今年度より事業廃止とする。 ・利用者のための研修会は、参加者が年々減っている。利用者のリピーターも多く、新規利用者も下見を実施しており、随時、施設案内や利用相談を行っている現状であり、今年度より事業廃止とする。 ・地域や各団体、ボランティア等との連携を図りながら、主催事業を展開できた。 	
<p style="text-align: right;">25</p>	

平成30年度事業報告	指導者養成事業
<p>自然体験活動指導者養成研修会(隔年実施) 11/3(土)～4(日) 参加者13名</p>	
	
<p>今後の課題、改善点等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資格をとるため、県外からも3名参加と事業に対するニーズの高さを感じた。 ・参加者が冒険活動センターをフィールドに自然体験活動事業を展開している。 ・養成指導者の活用ができた。(主催事業への参加) ・アンケート結果から満足度の高いことがうかがえる。 	
<p style="text-align: right;">27</p>	

平成30年度事業報告	一般受入事業
<p>① 施設周知及び利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○南図書館との連携 ○メディアへの情報提供 ○アンケート結果より、利用者の満足度は高く、リピーターも多い。生活のしおり等、関係資料のHP掲載 	
	
<p>② 公園内の安全管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安全点検・放射線量測定の実施 ○園内設備の修繕・園内環境整備 	
	
<p>③ サービス(おもてなし)の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○リーダーバンク事業の紹介 (25団体、139名の指導者を紹介) 	
<p style="text-align: right;">28</p>	

前回の会議で話題になったこと

① フェスティバルの持ち方について

- アウトドア関係団体への呼びかけ
坂内委員より約8団体へ呼びかけていただいている
- その他
キャンパルジャパン（テント関係会社）
ワイルドワン（アウトドア用品）
（トレイルランニング関係）
- 開催時期の検討

29

前回の会議で話題になったこと

② 愉快ロゴの申請について

○愉快ロゴを申請し、できあがりました。
今後、有効に活用し宣伝していきます。

冒険は
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

30

前回の会議で話題になったこと

③引きこもりがちな子に対する親子でできる体験の提供

- まちかどの学校
今年度より、7月と9月の2回実施

④宇都宮大学が群馬大学と提携しての自然体験活動

- 宿泊を伴う自然体験活動の実践を行う予定
そこで、冒険活動センターの利用を考えている
⇒受け入れ体制を整え、準備している
日程の調整も必要

31

前回の会議で話題になったこと

⑤新アクティビティーの開発

- 中学校用
アドベンチャーゲームの一つとして垂直降下
⇒・足場ができ上がり、必要な道具の準備。
・職員で研修を行い、実施に向けた準備。
・西消防署の方にもアドバイスをいただき、改善を図っている。
・安全対策も図り、再度、西消防署の方に見ていただき、夏休み以降、生徒へ提供。
- 小学校用
木のほりからのジップライン
⇒・ワイヤーを張り、必要な道具の準備。
・木の上の足場の制作の準備を行っている。

32

協議事項 令和元年度事業計画	
ア	<p>学校受入事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ ねらいに迫る冒険活動教室の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○指導者研修会の充実【継続】 ○事前・最終打合せの充実【拡充】 事前・事後の指導用ワークシートの開発・提供 ○出前授業、保護者説明会等への参加の推進【拡充】 ・現在で7校の小学校からの依頼あり ○新アクティビティの実施【新規】 ・小学校1種目、中学校2種目 ○イニシアティブゲームのウォール増設【新規】 ・学校のニーズとその効果的な活用のため 1基増設（現在3基あり）

令和元年度事業計画	
ア	<p>学校受入事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 研修会の充実 <ul style="list-style-type: none"> ○引率者対象の指導者研修会の充実【継続】 <ul style="list-style-type: none"> ・実技研修がプログラムに生かされるよう 午前：実技研修、午後：プログラム相談 ・キッドルワイヤは、演習として展開案の作成を実施 ○アクティビティ研修の開催【継続】 <ul style="list-style-type: none"> ・8月20日（火）実施 新採～3年目くらいの先生方が参加しやすい 日程や内容で実施 ○栃木県小学校教育研究会特別部会との連携【新規】 ・8月8日（木）宇大附属小で実施予定

令和元年度事業計画	
イ	<p>主催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 魅力ある主催事業の展開 <ul style="list-style-type: none"> ○家族ふれあいキャンプ（5月4日～5日） ゴールデンウィーク期間の実施 ○冒険キャンプ（8月7日～9日） 来年度以降、大谷地区も取り入れていけるか 検討を図る ○ちびっこキャンプ（8月24日、9月21日～22日） ○もりであそぼう（12月8日）

令和元年度事業計画		一般受入事業
ウ	<p>一般受入事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ○利用者促進事業の実施【縮小】 「利用者のための研修会」事業の廃止 施設案内や利用相談の充実 ○子どものもりフェスティバル【拡充】 新たにアウトドア関係の協力を得て実施予定 新たな参加者（青年層）を取り込む取り組み ○パネル展、HP等での情報発信【継続】 ○サービス（おもてなし）の充実【継続】 <ul style="list-style-type: none"> ・入所、炊飯場利用時のオリエンテーションの充実 ・リーダーバンク事業の紹介 	

令和元年度事業計画	一般受入事業
ウ 一般受入事業	
◇ 公園内の設備の充実・安全管理	
○安全マニュアルの見直し、安全点検の充実【拡充】	
<ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアルの策定、見直し ・土砂災害避難計画の見直し、避難体制の確立 ・冒険活動センターにおける熱中症対策マニュアルの策定 	
○園内設備更新・園内環境整備【拡充】	
<ul style="list-style-type: none"> ・ロッジA棟手すり改修（7月～8月実施） ・常設テント外張り更新（3張分） ・園内の間伐 ・登山道整備、登山マップの改訂 	

37

令和元年度事業計画	一般受入事業
エ その他	
○「下野三楽園」との連携【新規】	
<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供のみの状態。 今後、機会を見つけアプローチ 	
○調査研究の実施及び成果の提供【継続】	
<ul style="list-style-type: none"> ・校長会での成果の発表 ・12月研究大会での発表 	
○宇都宮大学、篠井地区との連携【継続】	
<ul style="list-style-type: none"> ・集中講義「野外教育」の実施 ・インターンシップの受け入れ ・まちづくり協議会との連携（イベント等） ・林業センター、森林組合との連携（輪切りづくり、クラフト材料、木材加工等） 	

38

令和元年度事業計画	一般受入事業
エ その他	
○職員人材の確保の問題	
<ul style="list-style-type: none"> ・県内大学へのアプローチ ・県外大学へのアプローチ ・退職教職員へ呼びかけ ・専門学校での求人依頼 ・広報うつのみやHPでの募集 	

39

協議事項	運営協議会の持ち方について
冒険活動運営協議会	
<ul style="list-style-type: none"> ・現在の開催時期（6月と12月の2回） ・来年度は、2年の任期が終了し、新たに委員委嘱 ・次年度の学校利用計画が出来上がるのは12月末 	
<ul style="list-style-type: none"> ・内容 	
<ul style="list-style-type: none"> 第1回：前年度事業報告 新年度事業計画（計画の承認） その他、協議事項 第2回：今年度事業経過報告 次年度事業計画案について その他、協議事項 	

40

R元年度学校利用計画

別紙

2019/4/1

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1	月 休館日	水 即位の日	土 県春季	月 休館日	火 県春季	水 休館日	木 スポ少一研	日 休館日	1		
2	火	木	日 県春季	火	火	水 陽西中196	金 スポ少一研 社教主事研修	月 休館日	2		
3	水	金 憲法記念日	月 休館日	水	水	木 日	土	火 泉が丘中271	3		
4	木	土 市・新採研 みどりの日 家族キャンプ	火	木	木	金	日	水	4		
5	金	日 市・新採研 こどもの日	水	金	金	月	月	木	5		
6	土	月 夏祭の日・休館日	木	土	土	火	火 野外教育	金	6		
7	日	火	金	日	日	水	水 泉・教授試験 冒険キャンプ	土	7		
8	月 休館日 始業式	水	土	月 休館日	火	月 休館日	木	日 特活部会研修 藤井・敬老会	8		
9	火 入学式(中)	木	日	火	火	水 小・水泳大会(AB) まちかどの学校	金	月 休館日	9		
10	水 入学式(小)	金	月 休館日	水	水	木	土	火 豊郷中193	10		
11	木	土	火	木	木	金	日 山の日	水	11		
12	金	日	水	金	金	月	月 振替休日	木	12		
13	土	月 休館日	木	土	土	火	火 宇河総体 県・教授試験 宇河総体 県・教授試験	金	13		
14	日	火	金	日	日	水	水	土	14		
15	月 休館日	水	土	月 休館日	火	月	月 海の日・休館日 宇河総体	日	15		
16	火 小指導研②	木	日	火	火	水	水 小・水泳大会予備	金	16		
17	水	金	月 休館日	水	水	木	木 緑が丘71	火	17		
18	木 国・県学力調査	土	火	木	木	金	日	水	18		
19	金 中実技研	日	水	金	金	月	月 陽光52	木	19		
20	土	月 休館日	木	土	土	火	火	金	20		
21	日	火	金	日	日	水	水	土	21		
22	月 休館日	水	土	月 休館日	火	月	月	日	22		
23	火	木	日	火	火	水	水	金	23		
24	水	金	月 休館日	水	水	木	木	火	24		
25	木	土	火	木	木	金	金	水	25		
26	金	日	水	金	金	月	月	木	26		
27	土	月 休館日	木	土	土	火	火	金	27		
28	日	火	金	日	日	水	水	土	28		
29	月 運動の日・休館日	水	土	月 休館日	火	月	月	日	29		
30	火 運動の日	木	日	火	火	水	水	金	30		
31	水	金	月 休館日	水	水	木	木	土	31		

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1	火	金	日	月 休館日	水	土	日	月 休館日	1		
2	水	土	月 休館日	火	木	日	日	月 休館日	2		
3	木	日 文化の日	火	水	金	月 休館日	月 休館日	火	3		
4	金	月 運動の日・休館日	水	木	土	火	火	水	4		
5	土	火	木	金	日	水	水	木	5		
6	日	水	金	月 休館日	月 休館日	木	木	金	6		
7	月 休館日	木	土	火	火	金	金	土	7		
8	火	金	日	水	水	土	土	日	8		
9	水	土	月 休館日	木	木	日	日	月 休館日	9		
10	木	日	火	金	金	月 休館日	月 休館日	火	10		
11	金 終業式	月 休館日	水	土	土	火	火	水	11		
12	土	火	木	日	日	水	水	木	12		
13	日	水	金	月 休館日	月 休館日	木	木	金	13		
14	月 運動の日・休館日	木	土	火	火	金	金	土	14		
15	火 秋休み	金	日	水	水	土	土	日	15		
16	水 秋休み	土	月 休館日	木	木	日	日	月 休館日	16		
17	木 始業式	日	火	金	金	月 休館日	月 休館日	火	17		
18	金 県新人	月 休館日	水	土	土	火	火	水	18		
19	土 県新人	火	木	日	日	水	水	木	19		
20	日 フェスティバル 県新人	水	金	月 休館日	月 休館日	木	木	金	20		
21	月 休館日	木	土	火	火	金	金	土	21		
22	火 即位有正歴の儀	金	日	水	水	土	土	日	22		
23	水	土	月 休館日	木	木	日	日	月 休館日	23		
24	木	日	火	金	金	月 休館日	月 休館日	火	24		
25	金	月 休館日	水	土	土	火	火	水	25		
26	土	火	木	日	日	水	水	木	26		
27	日	水	金	月 休館日	月 休館日	木	木	金	27		
28	月 休館日	木	土	火	火	金	金	土	28		
29	火	金	日	水	水	土	土	日	29		
30	水	土	月	火	火	月 休館日	月 休館日	月 休館日	30		
31	木 小・陸上大会	金	日	月	月	火	火	火	31		